

Kashimura

BL-136/BL-TWS15

完全ワイヤレス ステレオイヤホン タッチディスプレイ

取扱説明書

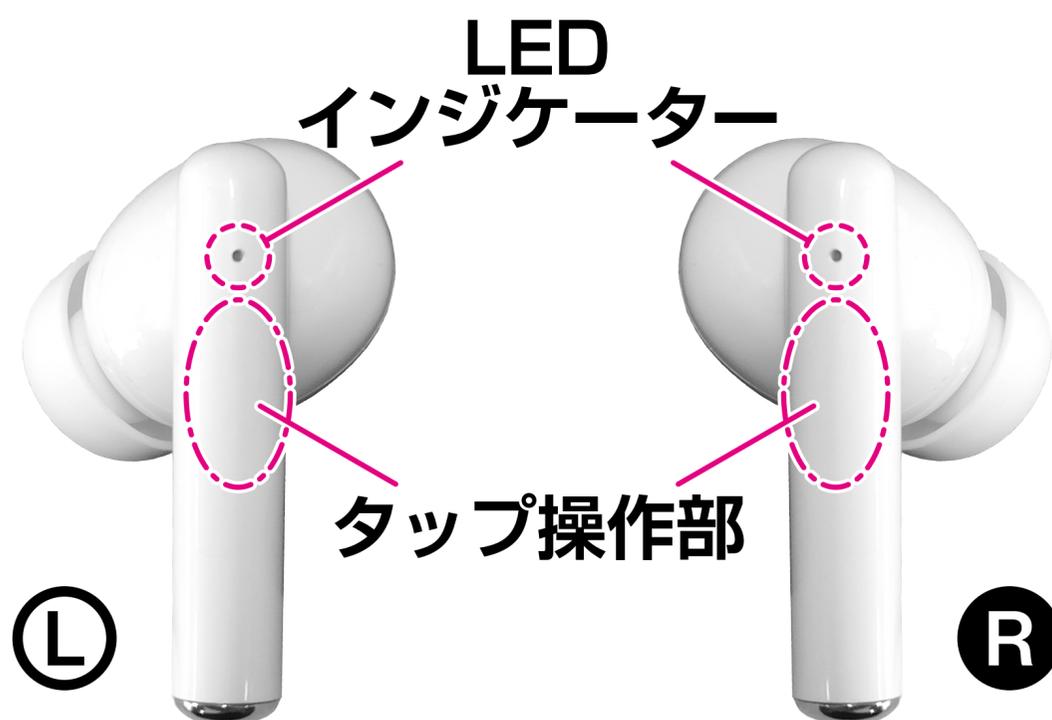
ペアリング表示名

BL-TWS15

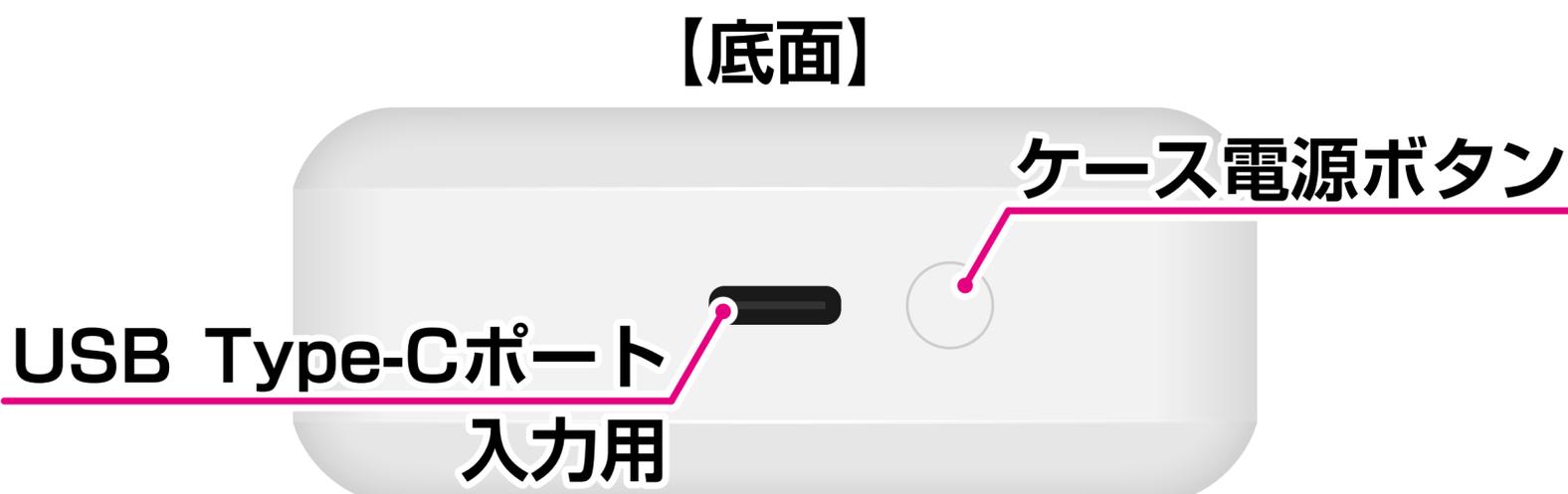


各部名称

本体



充電ケース



主な製品仕様

無線方式	Bluetooth Ver.5.4
送信周波数範囲	2.402GHz-2.480GHz
対応プロファイル	A2DP/HFP/HSP/AVRCP
対応コーデック	AAC/SBC
無線距離	10m 以内
再生周波数帯	20Hz-20KHz
電源	USB 5V 0.5A 以上
ドライバーユニット	φ13mm
インピーダンス	32Ω
A N C 感度	-25dB
音楽再生時間	約5時間
充電時間	本体:約1時間/ケース:約1.5時間
本体サイズ	約W24 × H32.5 × D17 mm
本体重量	約5g × 2
充電ケースサイズ	約W62 × H51 × D26 mm
充電ケース重量	約47g
付属品	充電用USBケーブル
	イヤークッション S/M/L
	保証書



製品に関するお問い合わせ

◀2次元コードよりお問い合わせ

▼お電話でのお問い合わせ

050-3199-2558

平日のみ 10:00~12:00/13:00~17:00

<https://www.kashimura.com/contact/>

使用方法

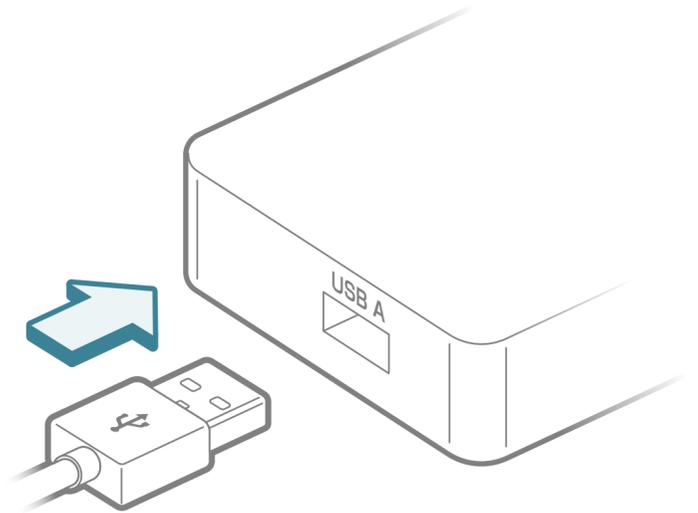
ケース充電方法

●付属のUSBケーブルで充電ケースを充電する

充電ケースとUSB充電器を付属のUSBケーブルで接続します。



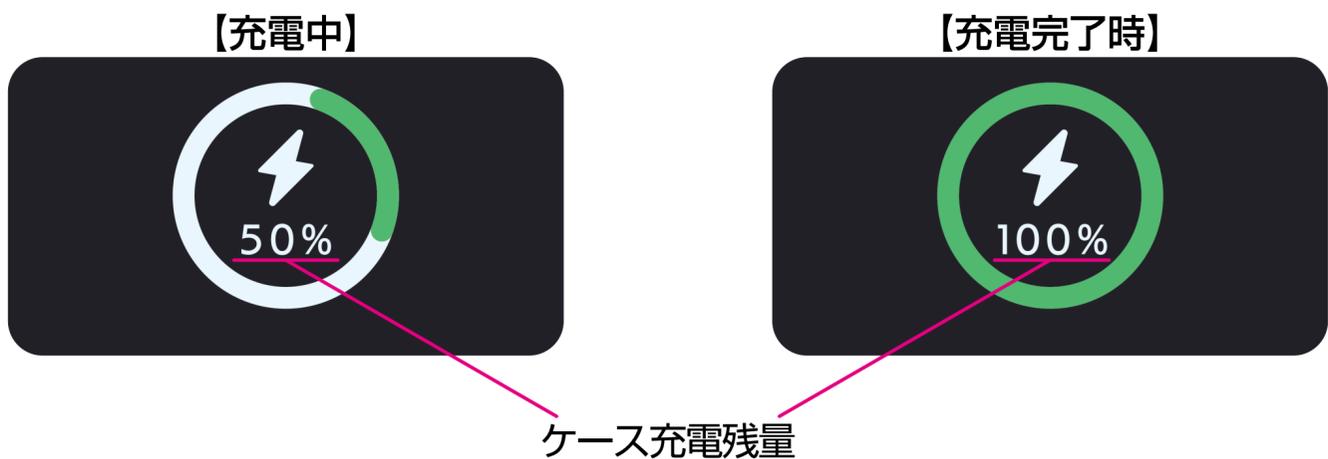
USB Type-C は
充電ケースと接続



USB-A は
USB 充電器と接続

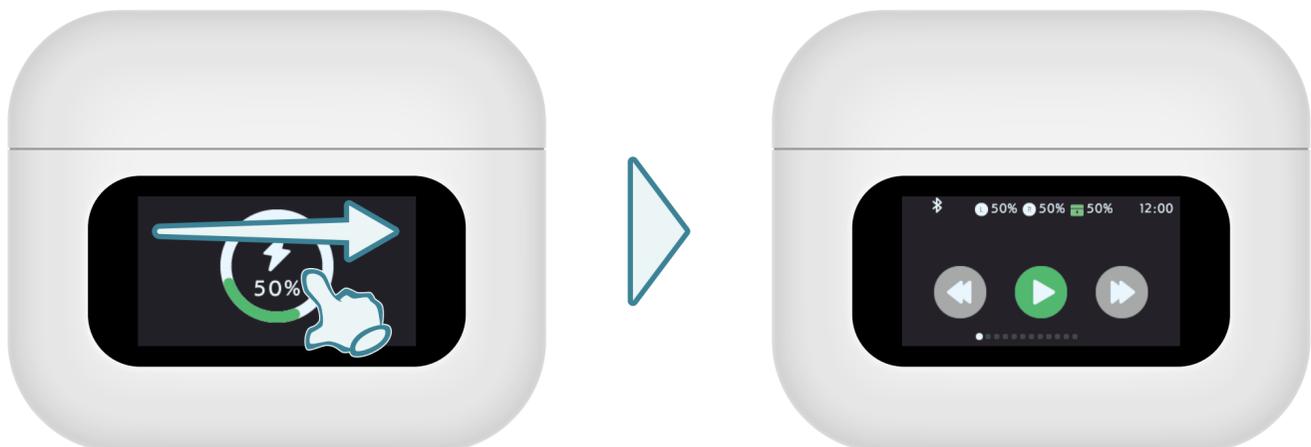
●充電ケースの充電状況を確認する

ケース充電中に、ケース底面の電源ボタンを押してディスプレイを起動させると、ケースの充電状況を確認できます。



●ケース充電中にディスプレイを操作する

ディスプレイ起動後、ケース充電状況確認画面で右方向にスワイプすると、通常通りの操作することができます。



※本製品にUSB充電器は付属していません。

※定格5V0.5A以上のUSB充電器をご使用ください。

※本体を入れた状態でも本体と充電ケースは同時充電できます。

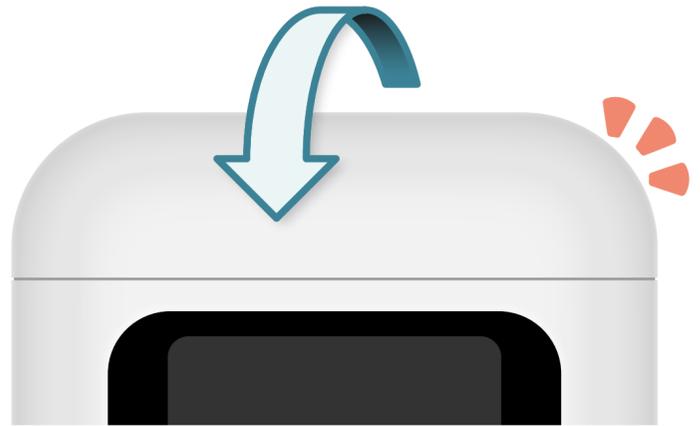
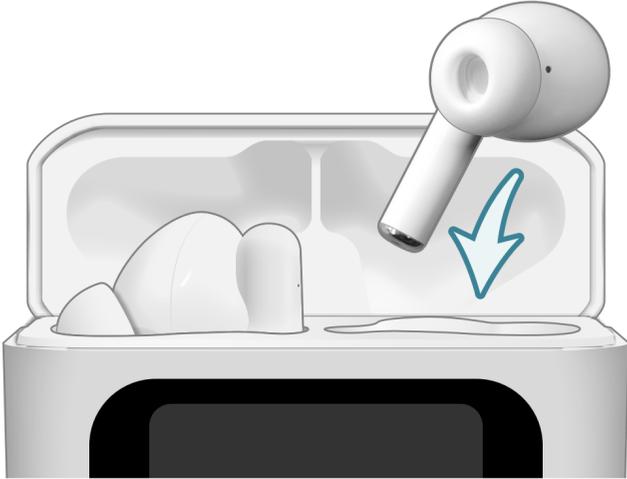
※充電ケースの満充電までの時間は約1.5時間です。接続する充電器の充電能力により時間は変動します。

使用方法

本体充電方法

●本体を充電ケースにセットし本体を充電する

本体を充電ケースに入れ、ケースの蓋を閉じることで本体の充電が開始されます。



●本体の充電状況を確認する

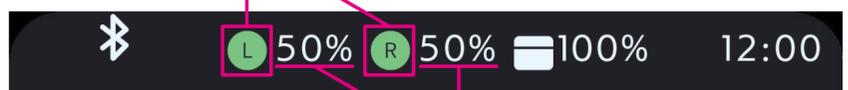
充電ケース底面の電源ボタンを押し、ディスプレイを点灯させロックを解除させます。

本体充電中は、ディスプレイ上部に表示されている「L」「R」のアイコンがそれぞれ緑色で表示されます。片側のみ充電する際は、アイコンも片側のみ緑色になります。

ディスプレイ上部の「L」「R」のアイコン右側に、イヤホンの充電残量が表示されます。本体の充電が完了するとこの数字が100%になり、充電が停止されて「L」「R」のアイコンが白色で表示されるようになります。



本体 L/R 充電状況
緑:充電中 / 白:満充電、または充電していない時



本体 L/R 充電残量

※本体の満充電までの時間は約1時間です。

※満充電の充電ケースで本体を約2回充電できます。

※本体が満充電になって充電終了すると、ケース側に残量があっても自動で再充電することはありません。本体を充電するためにはケースから本体を取り出しセットし直す必要があります。

使用方法

端末とペアリングする

●ステレオ接続する

- ① 本体「L」と「R」を充電ケースから取り出します。
- ② 本体同士が自動接続し、「ピロツ」と電子音が鳴ります。
- ③ その後、片側のLEDが赤青交互に点滅します。
- ④ 本体と端末をペアリングします。
お使いの端末のBluetooth設定で「BL-TWS15」を選択します。
- ⑤ ペアリング完了後は「ピッ」と電子音が鳴ります。
端末とペアリング完了後は、充電ケースの蓋を開けるなどして本体電源をオンにすると、「L」と「R」が自動接続した後に端末とも自動接続します。



※ 充電ケースの電池が切れていた場合、充電ケースの蓋を開けても本体電源がオンにならない場合があります。

※ 端末側のペアリング方法は後述の【●主なBluetooth搭載端末のペアリング方法p.7】またはお使いの端末の取扱説明書をご確認ください。

※ 本体や充電ケースの電池残量がない場合は本体をケースに入れた状態でUSB充電器に接続し、30分ほど充電してください。

※ 本体のペアリング待機時間は約5分です。5分経過後に本体は自動電源オフとなりますので、一度充電ケースに入れて本体が充電開始したことを確認し、再度ペアリングしてください。

本体のリセット方法

「L」と「R」が自動接続しない場合はお使いの端末のBluetooth設定で「BL-TWS15」をペアリング解除/切断後に、本体を充電ケースに入れて蓋を閉め、本体が充電開始したことを確認します。約10秒後に本体を充電ケースから取り出し、「L」と「R」が自動接続し片側が赤青交互に点滅していることを確認してください。

※ 本体が水に濡れている場合は柔らかい布で拭いてからご使用ください。

使用方法

端末とペアリングする

●片耳イヤホンとして接続する

- ①本体をステレオとしてペアリングします。
- ②端末と接続しない片側を充電ケースに入れてください。
- ③接続している片側からLチャンネルとRチャンネルの両方の音声が出力されます。



※「L」または「R」どちらも片耳イヤホンとして端末と接続できますが、片耳イヤホンとして使用しない片側は充電ケースに入れてください。電源が入ると自動的に本体同士が接続されます。

※再びステレオと使用する場合は一度本体をケースに入れて本体が充電開始したことを確認し「L」と「R」を同時に取り出してください。

●主なBluetooth搭載端末のペアリング方法

iOS iPhone/iPod/iPad	Android スマートフォン/タブレット	その他
設定 ▼ Bluetooth ▼ 「オン」にする ▼ 「BL-TWS15」を選択 ▼ 接続完了	設定 ▼ 接続済のデバイス ▼ 新しいデバイスと ペア設定する ▼ 「BL-TWS15」を選択 ▼ 接続完了	

下記のURLからもご確認いただけます。

<https://www.kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/bl.html>

使用方法

音楽を聴く

本製品の操作で音楽の再生と停止ができます。また、ステレオ接続している場合は次曲と前曲の操作ができます。

音楽プレーヤーの起動は端末で直接操作してください。

<再生・停止>

本体を2回タップ、またはケース操作で音楽を再生・停止します。

※端末によっては待受時に2回タップすると音楽プレーヤーが起動します。

<次曲・前曲>

「R」側のボタンを3回タップ、またはケース操作で次曲を再生できます。

「L」側のボタンを3回タップ、またはケース操作で前曲を再生できます。

※電池残量が少なくなると電子音が鳴りますので早めに本製品を充電してください。

通話する

<着信時>

「L」または「R」を2回タップ、またはケース操作:電話を受けて、通話を開始します。

「L」または「R」を長押し、またはケース操作:着信を拒否します。

※着信時、イヤホンから着信音または電子音が鳴ります。端末からも着信音が鳴る場合があります。

<通話時>

「L」または「R」を長押し、またはケース操作:電話を切り、通話が終了します。

※本製品はリダイヤル機能はありません。

※端末での通話に切り替える場合は、端末側で切り替え操作してください。

※運転中や周囲の音が聞こえない危険な場所では事故の原因となりますので本製品を両耳に装着した状態でご使用にならないでください。

YouTubeを視聴する

端末のYouTubeの音声を聞くことができます。また、ステレオ接続している場合は本製品のタップ操作、またはケース操作でチャンネル切替操作ができます。YouTubeの起動は端末で直接操作してください。

※再生時に音声が遅れて聞こえる場合があります。

※端末とアプリがBluetooth機器によるリモコン操作(AVRCP)に対応していない場合、本製品の操作でチャンネル変更はできません。

<チャンネル切替>

「R」側を3回タップ、またはケース操作で次チャンネルに変更できます。

「L」側を3回タップ、またはケース操作で前チャンネルに変更できます。

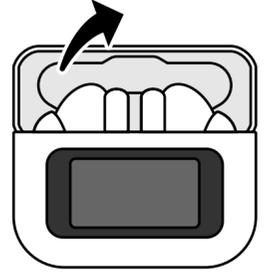
ケース操作方法についての詳細は、【ケースディスプレイ操作方法 p.10~15】をご確認ください。

使用方法

本体操作方法

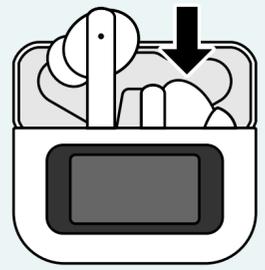
本体電源オン 充電ケースの蓋を開く

- ※初回起動時は本体同士が自動接続した後に、端末とのペアリング設定が必要です。
- ※本体を充電ケースに入れると本体が充電開始し端末との接続が切れます。
充電ケースの蓋を開けると約2秒後に本体同士が自動接続し、その後に端末とペアリングします。
本体同士が青点滅し自動接続しない場合は一度電源をオフにし再起動する必要があります。

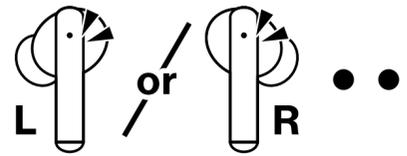


本体電源オフ

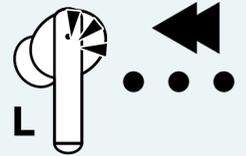
充電ケースへ入れ、蓋を閉める



再生 / 停止 LまたはRを2回タップ



次曲 / 次チャンネル Rを3回タップ



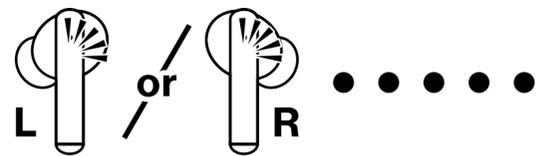
前曲 / 前チャンネル Lを3回タップ



- ※片側接続時は3回タップで次曲となります。
前曲操作はできません。

音声操作 (Siri/GoogleAssistant)

LまたはRを5回タップ

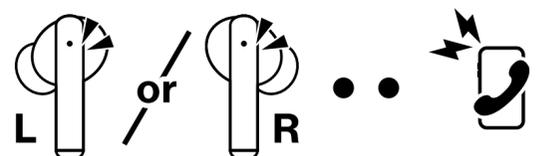


ANC 切替え 約3秒間長押し

- ※操作する度にモードが切り替わります。
(オフ→外音取込み→ANC→オフ→外音取込み→…)

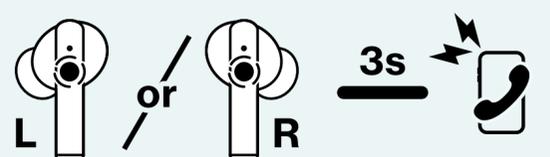


着信応答 ^{着信時} LまたはRを2回タップ



着信拒否/通話終了 ^{着信時または通話時} 約3秒間長押し

- ※着信拒否:着信時
通話終了:通話時



使用方法

ケースディスプレイ操作方法

●ケースディスプレイ 電源オプション

ケース電源オン

ケース底面の電源ボタンを約10秒間長押し

スリープ/起動

電源ボタンを押す^他

- 電源ボタンを押すと、起動状態とスリープ状態が切り替わります。
- 電源ボタンを押す以外にも、ケースの蓋を開ける/ディスプレイをダブルタップなどでディスプレイが起動状態になります。
- 電源ボタンを押す以外にも、ケースの蓋を閉める/無操作状態が約10秒間続くなどでディスプレイがスリープ状態になります。

ケース電源オフ

電源オプション画面で「電源オフ[🔌]」をタップ

- ①電源ボタンを素早く2回押すと、電源オプション画面が表示されます。
- ②画面左側にある「電源オフ[🔌]」をタップすると、ケースの電源がオフになります。

再起動

電源オプション画面で「リスタート[🔄]」をタップ

または電源ボタンを約5秒間長押し

- ①電源ボタンを素早く2回押すと、電源オプション画面が表示されます。
- ②画面中央にある「リスタート[🔄]」をタップすると、ケースソフトウェアが再起動されます。

初期化

電源オプション画面で「初期化^{🗑️}」をタップ

- ①電源ボタンを素早く2回押すと、電源オプション画面が表示されます。
- ②画面右側にある「初期化^{🗑️}」をタップすると、ケースソフトウェアが初期化されます。

【電源オプション画面】



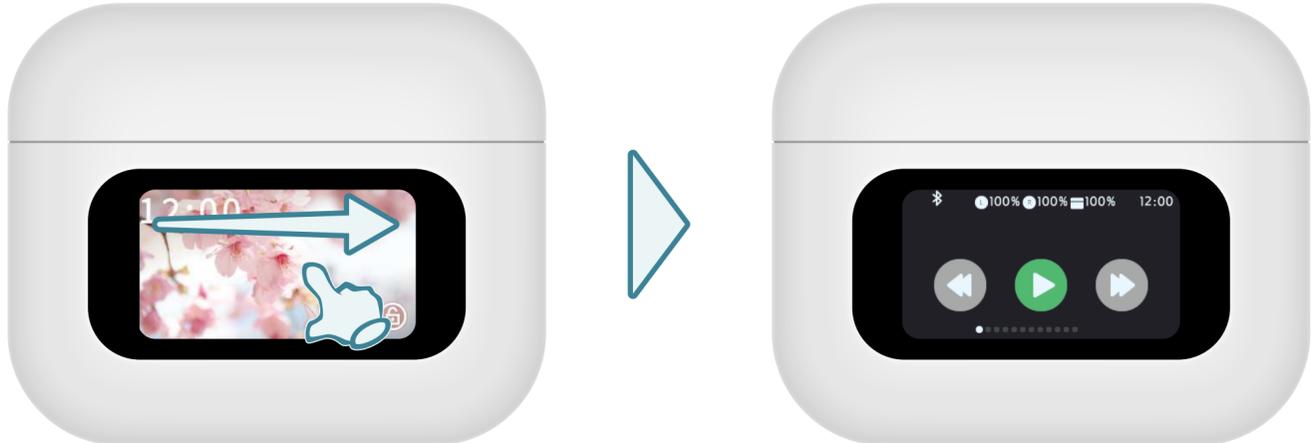
電源ボタンを素早く2回押すと、電源オプション画面が表示されます。
電源オプション画面を右方向にスワイプすると、元の画面に戻ります。

使用方法

ケースディスプレイ操作方法

●ロックを解除する

ディスプレイ起動後、右方向にスワイプすると、ロックを解除することができます。



●機能一覧

<input type="checkbox"/> 音楽再生操作	<input type="checkbox"/> 言語設定
<input type="checkbox"/> 音量設定	<input type="checkbox"/> ロック画面壁紙設定
<input type="checkbox"/> ANC設定	<input type="checkbox"/> イヤホン検索
<input type="checkbox"/> イコライザー設定	<input type="checkbox"/> 日時設定
<input type="checkbox"/> アラーム設定	<input type="checkbox"/> スマホカメラシャッター操作
<input type="checkbox"/> 画面輝度設定	<input type="checkbox"/> 懐中電灯機能

●各機能詳細 / 操作方法

音楽再生操作

再生停止や曲送り、曲戻しなど基本的な操作ができます

①再生/停止ボタン

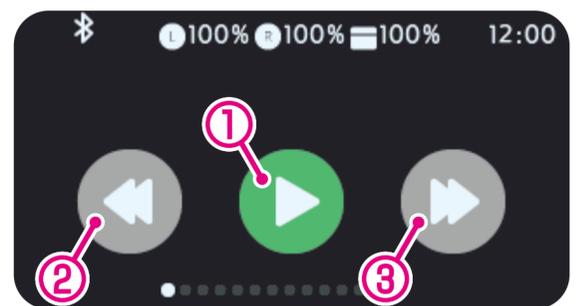
- ・再生ボタン▶: 一時停止中の曲を再生します。
- ・停止ボタン⏸: 再生中の曲を一時停止します。

②曲戻しボタン◀:

再生中の曲を最初から、または前曲を再生します。

③曲送りボタン▶:

次曲を再生します。



音量設定

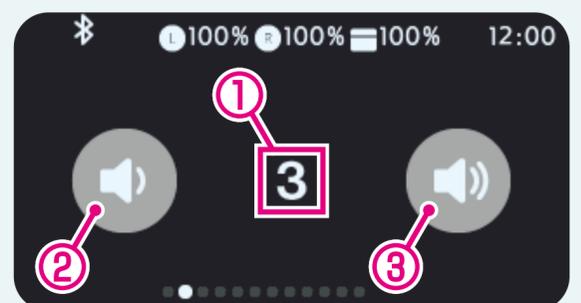
接続している端末の音量設定を変更できます。

①音量: 現在の音量が0~16の数値で表示されます。

②◀: タップすると、音量を1段階小さくします。

③▶: タップすると、音量を1段階大きくします。

※端末側で音量制限が設定されていると、音量が最大まで上がらないことがあります。



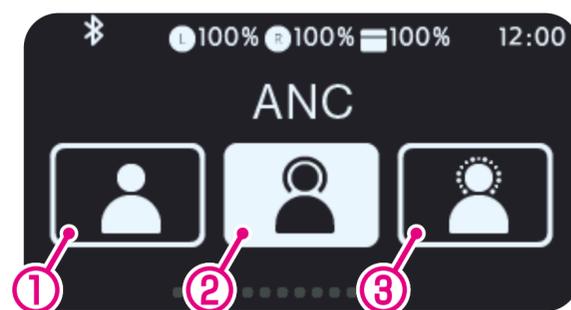
使用方法

ケースディスプレイ操作方法

ANC設定

ノイズキャンセリングのモードを切り替えることができます
各アイコンをタップすると、対応するモードに切り替わります

- ①  : 通常モード-エフェクトのない通常の状態です。
- ②  : ANCモード-周囲のノイズを取り除きます。
- ③  : 外音取込みモード-周囲の音を取り込みます。



イコライザー設定

5種のプリセットから、イコライザー設定を適用できます

- ① 現在の設定表示
- ② イコライザー選択ボタン ◀ / ▶ : タップすることで適応するイコライザーを切り替えます。
- ノーマル / ロック / ポップス / クラシック / ジャズ -

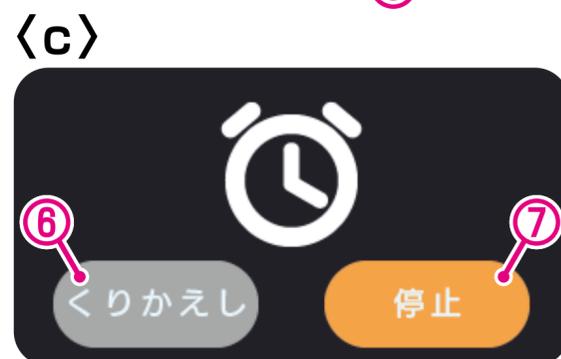


タイマー設定

タイマーをセットします。

- ① 現在の設定時間表示
- ② 時間切替ボタン:
タップすることで設定する時間を切り替えます。
- 5分 / 10分 / 30分 / 60分 -
- ③ タイマーセットボタン: の画面に遷移し、設定されている時間でタイマーを開始します。
- ④ タイマー: アラームが鳴るまでの残り時間です。残り時間が0になると、イヤホンからアラーム音が再生され、<c>の画面に遷移します。
- ⑤ キャンセルボタン: タップすると、設定していたタイマーが取り消され、<a>の画面に戻ります。
- ⑥ 繰り返しボタン: アラーム音が停止し、直前に設定していた時間でもう一度タイマーを開始します。
- ⑦ 停止ボタン:
アラーム音が停止し、<a>の画面に戻ります。

※イヤホン本体とケースの接続が切れている間は、タイマーのカウントが一時停止されます。



使用方法

ケースディスプレイ操作方法

画面輝度設定

ケースディスプレイの明るさを調節できます。

- ①画面輝度インジケータ
- ②画面輝度調整ボタン ◀/▶: タップすることで、ケースディスプレイの画面輝度を調整できます。



言語設定

本製品で表示する言語を設定します

- ①現在設定されている言語
- ②言語選択ボタン ◀/▶: タップすることで表示する言語を切り替えます(初期設定:日本語)。



ロック画面壁紙設定

本製品のロック画面で表示される壁紙画像を設定します

- ①現在設定されている画像
- ②画像選択ボタン ◀/▶: タップすることで設定する画像を切り替えます。



イヤホン検索

本体から大きな音を出して、本体を捜索します

- ①イヤホン本体(L)を捜す
 - ②イヤホン本体(R)を捜す
いずれかをタップすると、の画面に遷移します。
 - ③キャンセルボタン: 検索せず<a>の画面に戻ります。
 - ④スタートボタン: 捜索を開始します。捜索をやめるときは再度①/②(捜索している側)をタップします。
- ※本体を装着したままスタートさせないでください。



使用方法

ケースディスプレイ操作方法

日時設定

本製品に表示する日時を設定します

- ①現在の日付/時刻表示
- ②日時設定ボタン:現在の日付と時刻を設定します。
〈b-1〉の画面で年月日を設定し、「保存」ボタンをタップして〈b-2〉の画面へ遷移します(日付のみ変更したい場合は画面遷移後「戻る」を2回タップ)。
〈b-2〉の画面で時刻を設定し、再度「保存」ボタンをタップします。設定が完了し〈a〉の画面に戻ります。
- ③日付/時刻設定:各数値を上下にスワイプして設定します。中央の青い枠内に表示されている数値で設定されます。



スマホカメラシャッター操作

スマホカメラのシャッターを遠隔で操作できます。

接続している端末でカメラアプリを起動します。

その後、本製品ディスプレイ上のカメラボタン📷をタップすると、カメラアプリのシャッターが切られます。

※カメラアプリを起動していない状態でカメラボタン📷をタップした場合、端末の音量設定が変わってしまう場合があります。

※機種やOS、またはバージョンによっては使用できない場合があります。



懐中電灯機能

「点灯」ボタンをタップすると、ディスプレイが白色に点灯し、暗所で手元を照らすことができます。

※明るさは【画面輝度設定p.13】に依存します。



使用方法

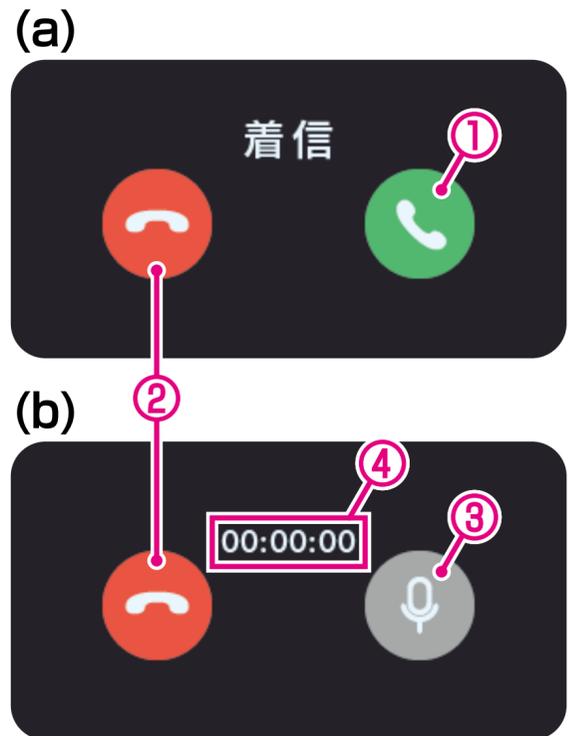
ケースディスプレイ操作方法

着信時操作

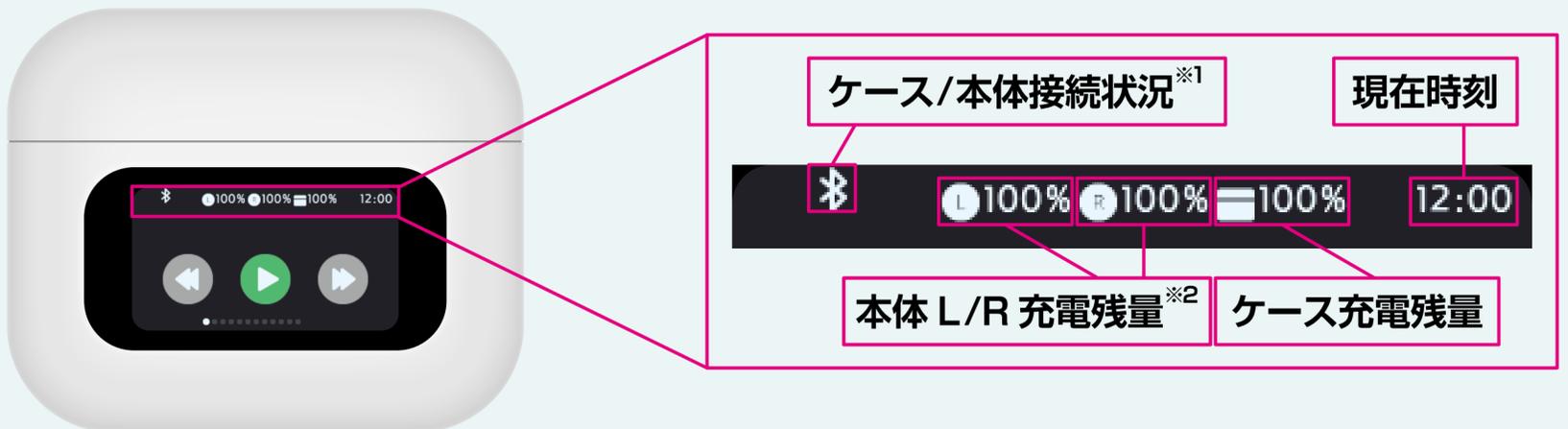
着信応答/拒否などができます。

接続している端末に着信があると、(a)の画面が表示されます。

- ①着信応答 : タップすることで通話を開始できます。ケースディスプレイは(b)の画面に遷移します。
- ②着信拒否/通話終了 : 着信の拒否、または通話を終了します。ケースディスプレイは着信の直前に表示していた画面に戻ります。
- ③ミュート : 使用しているマイクをミュートします。
- ④通話時間: 通話を開始してからの経過時間です。



その他表示



※¹ ケース各機能の使用と接続状況について

ケースディスプレイの各機能は、一部を除きイヤホン本体と接続していない状態だと使用することができません(【画面輝度設定 p.13】や【言語設定 p.13】などのケースディスプレイ側の各種設定や、【懐中電灯機能 p.14】は使用できます)。

: ケースと本体が接続されていない状態です。

: ケースと本体は接続されていますが、端末と接続されていない状態です。

: ケース・本体・端末が正常に接続されている状態です。

※² 本体L/R充電残量について

ケースとイヤホン本体が接続されていない状態だと、数値が正しく反映させません。また、端末側に表示される残量表示と数値が異なる場合があります。

安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

⚠警告

●本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。火災・事故の原因となります。●熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。火災・事故の原因となります。●本製品を充電する際は必ず付属品のUSBケーブルをご使用ください。付属ケーブル以外を使うと、火災・故障の原因となります。●付属品の充電用USBケーブルは本製品専用となります。●付属品の充電用USBケーブルはUSB端子5V出力以外では使用しないでください。5V出力以外で使うと、事故・故障の原因となります。●本製品の充電ポートに金属やホコリなど異物が入らないようご注意ください。端子をショートさせないでください。●充電完了後は充電ケースから充電用USBケーブルを外してください。火災・事故の原因となります。●充電用USBケーブルのコードや端子が傷んだり、USB端子の差し込みがゆるいときは使用しないでください。●充電用USBケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしないでください。感電・ショート・発火の原因となります。

⚠注意

●窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上、直射日光が当たる場所などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。●端子を斜めに挿し込んだり、接続状態で上下左右に無理な力を加える等、端子への負荷はかけないでください。各接続端子内部への導通性異物や液体の混入・付着がないか必ず確認してください。●ケーブルやスマートフォン、USB出力機器の接続端子部の変形や導通性の異物(金属片・鉛筆の芯・ピン・砂など)または液体(汗・化粧水・飲料水等)が付着した状態でのご使用は端子間が短絡(ショート)し発熱や焦げの原因となり大変危険です。取り扱いには十分ご注意ください。また異変があった場合はご使用をおやめください。●コードは結束バンドを外して延ばした状態で使用してください。●落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。●子供の手の届く所や高温/多湿になる場所(火や温風ヒーターのそば、コタツや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用・保管しないでください。●音量・音質・充電時間・無線距離は使用状況や環境、端末により異なります。予めご了承ください。●調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください●本製品の誤った取り付け、改造(配線の切断を含む)して使用した際の事故、故障、破損などにつきましては当社では一切その責任、保証は負いかねます。●本製品を使用中に万一端末本体の故障やメモリの消去、またはバッテリーパックの破損などが発生した場合、当社では一切その責任、保証は負いかねます。予めご了承ください。

Bluetooth使用上のご注意

●良好な通信のために

- ※端末とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- ※電気製品(AV機器・OA機器・電子レンジなど)から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
- ※無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は通信場所を変更してください。
- ※電波環境によってはノイズや音途切れが多い場合があります。
- ※端末からの接続要求に応答するために、低電力ではありますが常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにすることをおすすめします。

●内部電池について

- ※電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
- ※十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。(電池の交換はできません。)
- ※リチウムポリマー電池の特性上、40℃以上での保管はおすすめできません。

●使用する電波について

- ※本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありませんが以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。
 - ・ 病院内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
 - ・ 電子レンジ・ペースメーカーなどの産業・科学・医療用機器など
 - ・ 自動ドア・火災報知器など
 - ・ 工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内
 - ・ 無線局（免許を要する無線局）
 - ・ 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

※IEEE802.11b/g 無線LAN機器

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が生じるおそれがあります。本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器などのほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない	電源ONの動作を行なってLEDが点灯しない場合、バッテリーの残量が不足している	本体を充電器に接続した充電ケースに入れて充電してください
ペアリングができない	ペアリングモードになっていない	本体を一度充電ケースに入れて、再度取り出してください
	すでに接続された端末が近くにある	すでに登録された端末側で接続を切断してください
本体が青点滅を続けている	正常にペアリングを行なう状態になっていない	一度設定を中止して本体を充電ケースに入れ、再度取り出しペアリングをしてください
片側だけ音が出ない	片側だけ電源がOFFになっている	電源がOFFになっている方の本体を一度充電ケースに入れて、再度取り出してください
音量が小さい	音量レベルが最小になっている	端末の音量を上げてください
通話ができない	ペアリングが完了されていない	ペアリングをしてください
	端末の設定がイヤホン設定になっていない	端末の音声出力設定を本製品に変更してください
	着信時の操作が早い	イヤホンから着信音がしてから本体をタップしてください
	端末で操作し発信してからイヤホンの切替えをしていない	端末で発信後、イヤホンの切替えをしてください
	端末から10m以上離れ、ペアリングが解除になっている	端末から10m以内の範囲に入り本製品との接続操作をしてください
端末から着信音が鳴らない	端末に接続すると端末から着信音が出ない設定になる機種	端末の取扱い説明書を参考に設定を変更してください
音楽やワンセグ/フルセグの音が聴けない	オーディオやワイヤレス機器として接続されていない	オーディオやワイヤレス機器として接続してください
途中で通話が切れる	鉄筋の入った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある	場所を移動して使用してください
ノイズ音や音切れがする	無線LAN、街中の電波干渉をうけている	無線LANやWi-Fi接続しているパソコンなどの機器から離れてください
	体がBluetoothの電波を遮っている	端末と本体を近づけてください
待受時に電子音が鳴る	バッテリーの残量が不足している	本体を充電してください
ケースディスプレイの機能が使用できない	イヤホンとの接続が切れている	本体を一度充電ケースに入れて、再度取り出してください

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止のため、使用を中止してください。